

平成 28 年 11 月 28 日

2017年公益財団法人日本バドミントン協会 ジュニア日本代表選手選考基準

ジュニア日本代表選手は、将来、日本代表選手として、オリンピックをはじめとする、国際大会で活躍できる選手を発掘・育成するため、U19、U16、U13 それぞれ下記内容の選考基準で選考し編成する。

U19 男女各 20 名程度

- 1) 競技実績 (平成 28 年度)
 - 高校 2 年・1 年
 - 全日本ジュニア選手権
 - 全国高等学校選手権
 - 国際大会 (日本協会派遣事業)
 - 中学 3 年
 - 全日本ジュニア選手権
 - 全国中学校体育大会
 - 国際大会 (日本協会派遣事業)
 - 2) 選考会ゲーム成績
 - 3) 身体能力測定結果
 - 4) コーチ評価
- ※上記 1) 2) 3) 4) を踏まえ、総合的に判断する。

U16 男女各 16 名程度

- 1) 競技実績 (平成 28 年度)
 - 中学 2 年・1 年
 - 全日本ジュニア選手権(ジュニア新人の部)
 - 全国中学校体育大会
 - 国際大会 (日本協会派遣事業)
 - 小学 6 年
 - 全国小学生 ABC 大会
 - 全国小学生大会
 - 国際大会 (日本協会派遣事業)
 - 2) 選考会ゲーム成績
 - 3) 身体能力測定結果
 - 4) コーチ評価
- ※上記 1) 2) 3) 4) を踏まえ、総合的に判断する。

U13 男女各 18 名程度

- 1) 競技実績 (平成 28 年度)
 - 小学 6 年
 - 全国小学生 ABC 大会
 - 全国小学生大会
 - 全日本ジュニア選手権(ジュニア新人の部)
 - 国際大会 (日本協会派遣事業)
 - 2) 選考会ゲーム成績
 - 3) 身体能力測定結果
 - 4) コーチ評価
- ※上記 1) 2) 3) 4) を踏まえ、総合的に判断する。

選考会招聘基準（大会等は平成 28 年度開催）

U19

- ① 現ナショナルチーム U19 メンバー
- ② 2 年生：インターハイ及び全日本ジュニアにおいてシングルスベスト 8・ダブルスベスト 4 以上
1 年生：インターハイ及び全日本ジュニアにおいてシングルスベスト 16・ダブルスベスト 8 以上
- ③ 中学 3 年：現ナショナルチーム U16 メンバー
- ④ 全国中学校シングルスベスト 8・ダブルス 1 位
- ⑤ 全国高体連バドミントン専門部より若干名（2・3 名）を推薦
- ⑥ 強化部推薦若干名

ただし、以下の競技実績を有する者は、内定選手とし選考会を免除する。

- ナショナルチーム A 代表または B 代表に選考された者
- 世界ジュニア選手権ベスト 4 以上（シングルス・ダブルス）の入賞者
- アジアユース U19（高校 2 年・1 年）優勝者（シングルス・ダブルス）
- アジアユース U17（中学 3 年）優勝者（シングルス・ダブルス）
- 全日本ジュニア選手権優勝者（シングルス・ダブルス）
- 全国高等学校選手権優勝者（シングルス・ダブルス）
- 全国中学校体育大会優勝者（シングルス）

U16

- ① 現ナショナルチーム U16 メンバー
- ② 全日本ジュニア選手権ジュニア新人の部シングルスベスト 8
- ③ 全国小学生 ABC 大会 A クラス 1 位、2 位
全国小学生大会 6 年生以下シングルスベスト 8・ダブルス 1 位
- ④ 強化部推薦若干名

ただし、以下の競技実績を有する者は、内定選手とし選考会を免除する。

- アジアジュニア U15（中学 2 年・1 年）優勝者（シングルス）
- 全日本ジュニア選手権ジュニア新人の部優勝者（シングルス）
- 全国中学校体育大会優勝者（シングルス）
- 全国小学生大会優勝者（シングルス）

U13

- ① 現ナショナルチーム U13 メンバー全国 ABC 大会 B クラス 1、2 位
- ② 全国小学生大会
4 年生以下シングルスベスト 8
4 年生以下男子ダブルス 1 位
5 年生以下シングルスベスト 8
5 年生以下ダブルス 1 位
- ③ 強化部推薦若干名

以上